



インタビュー
Interview

輝いている人

自信をもって泳げる
自分になりたい

県学童水泳記録大会で男子自由形の50メートル、100メートル、200メートルリレーの第一泳者として出場し、いずれも大会新記録で優勝したのが、木口朝陽さん(常盤小6年)だ。出場した3種目全てで新記録を樹立したことについて、「とてもうれしかった」と、はにかみながら笑顔をみせる。「自由形100メートルの後半で、勝てる手ごたえがあった。50メートルでは、自己ベスト記録に及ばなかった」と振り返る姿からは、アスリートの面持ちがうかがえる。

身体を鍛えるためにはじめた水泳だが、今となっては学校から帰宅後、すぐに宿題を終わらせプールに向かい、週に6日、多い日は1日に4時間の練習を行っている。水泳漬けの日々だが、「楽しくて、どんどん泳

ぎたい」と、記録を更新する意欲に満ち溢れている。やめようと思ったことは一度もないという根っからの水泳好きだ。

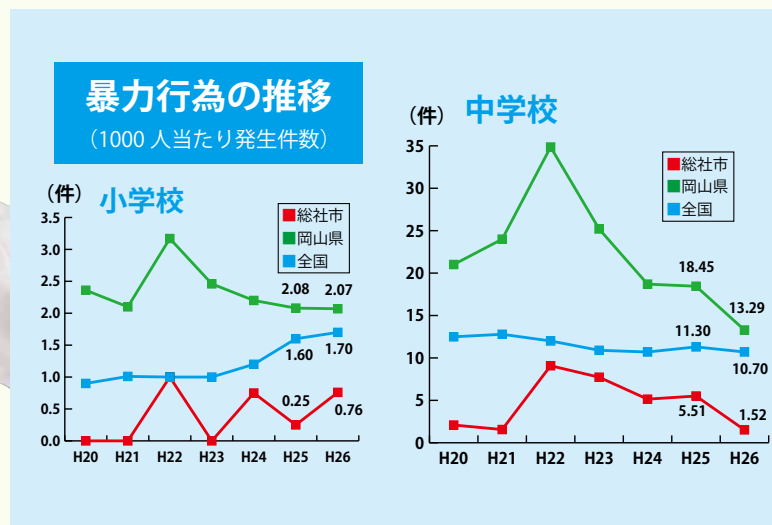
「優しく声を掛けてくれる先輩のようにになりたい」と、水泳を通じ、選手としても、人としても成長中。学校では、「いつも仲間を明るくさせたいと思っている」と、相手を思いやる優しさをもち合わせている。

今後の課題は、体力をつけること。水中での呼吸回数を減らす練習に取り組み、可能性に挑戦中。泳ぐ距離を伸ばし、競う種目の広がりを見据えている。

将来の夢は、「東京オリンピックの自由形50メートルと100メートルで金メダルを取る」と。母に買ってもらった出世魚の水泳帽を宝物に、東京の舞台での活躍を誓う。

木口 朝陽 さん(真壁)

県学童水泳大会において大会新記録で3冠



「だれもが行きたくなる学校づくり」の取り組み成果

市内の中学校で、暴力行為の発生件数が減少傾向にあります。

家庭や地域の皆さんの温かい声掛けはもちろんのこと、市内の全幼稚園・こども園、小・中学校で取り組んでいる「だれもが行きたくなる学校づくり」が、その要因の一つであると考えています。

問い合わせ 学校教育課 (☎ 8358)



ピア・サポート活動として、1年生と6年生がいっしょに雑巾がけを行う(総社小学校)

品格教育の11月重点テーマ『勇気』

自分の前に立ちふさがる壁を乗り越えていく強い気持ち。また、なかなか踏み出せない現状から、前に進んでいくための努力。何かに立ち向かうとき「勇気」を奮い立たせると、突破していく力が湧きます。「義を見てなさざるは勇なきなり」(論語)

正しいと思うことを進んで実行していきませんか？

そうじゃ
大好きっ子
育てよう



- 材料(4人分)
- 牛肉…120g ●タマネギ…中1と1/2個
 - ジャガイモ…中2個 ●ニンジン…中1/2本
 - ミックスビーンズ…60g ●すりおろしニンニク…2g
 - サラダ油…適量
 - 調味料…ハヤシルウ=40g、ケチャップ=大さじ1、ウスターソース=大さじ1、赤ワイン=小さじ1、塩・コショウ=少々

- 作り方
- ①ジャガイモとニンジンは約2cm角に切る。
 - ②タマネギは、薄くし形切りにする。
 - ③鍋にサラダ油を熱し、すりおろしニンニクを入れて炒め、香りが出てきたら牛肉を入れて炒める。
 - ④肉の色が変わったら②を入れ、色が透き通るまで炒める。
 - ⑤鍋に①を入れ、材料がかぶるくらいの水を加え、あくをとりながら軟らかくなるまで煮る。
 - ⑥野菜が煮えたら、ミックスビーンズを入れ、調味料を入れて、弱火で少し煮込み、塩とコショウで味を調える。

その他の献立 ごはん、牛乳、ゴボウサラダ、ミカン